

平成23年第2回 高千穂町議会定例会

一般質問通告内容集約書

高千穂町議会事務局

【5名8件】

質問日	順	質問者	件数	件名	頁
6月14日(火) 10:00~	1	飯干清喜議員	3件	1. 就労支援対策について 2. 障害者の雇用状況について 3. 神代川改修について	1
	2	佐藤久生議員	1件	1. 介護保険 3 施設と言われる施設建設について伺う	2
	3	熊埜御堂勝彦議員	1件	1. 温泉施設の運営方針について	4
	4	戸高清次議員	2件	1. 雇用拡大事業について 2. 林業振興と企業の森づくりについて	5
	5	佐藤節生議員	1件	1. 本町の防災対策と町民への危機意識について	6

一般質問通告書

順	質問者	件名	質問の要旨	質問相手
1	飯干清喜 議員	<p>1. 就労支援対策</p> <p>2. 障害者の雇用状況について</p> <p>3. 神代川改修について</p>	<p>全国的な傾向ではあるが、本町でも大手酒造会社の工場移転や部品工場の撤退で雇用状況は大変厳しい。今後、民間事業所の増加も難しいと思われるが、そういうときであるからこそ、本町独自の失業対策に取り組めないかお伺いします。</p> <p>具体的には、かつての失対事業の復活や町関連施設でのパート雇用増員、シルバー事業の人員登録増加と役場による営業支援等であります。</p> <p>各事業所毎に障害者の雇用が求められていますが、町内の現況はどうなっているのかお伺いします。</p> <p>また、障害に応じた補助金（事業所に支払われる）制度もあると伺いますが、その周知や指導はどのように行われているのかお伺いします。</p> <p>高千穂神話にもその清流が語られている神代川ですが、今やただの排水路と化しています。せっかく大きな費用をかけて、町中心部の下水道整備がされたのに、三田井地区には清流を確認できる場所がありません。河川工事は県の担当になりますが、町を挙げて、自然の流れを見ることが出来る川に改修されるよう、要望する必要があるのではないのでしょうか。</p>	町長

一般質問通告書

順	質問者	件名	質問の要旨	質問の相手
2	佐藤久生議員	1. 介護保険3施設と言われる施設建設について伺う。	<p>ご承知の通り、高千穂町では65歳以上の人口が本年5月1日現在、4703人となり総人口の33.73%を占めています。</p> <p>この方々が皆さん元気であればよいのですが、入院、施設への入所、家庭で介護が必要になるなど様々な苦労をされている方も少なくありません。</p> <p>家庭に一人でもそのような方がいれば、家族全員の大きな負担となります。</p> <p>家族で介護ができる家であればいいのですが、大半の家庭はそうではなく、大変なことです。仕事を休んで介護するか、施設に入所させるか、ヘルパーをお願いするしか方法がありません。</p> <p>町内の施設の状況を調べてみますと、現在建設中の施設を含め6施設ありますが、入所定員がショートステイを含め、271床あり、入所希望者、いわゆる待機者が重複もあるかもしれませんが281名いるとのことです。</p> <p>入所できない人は家族で介護するか、ヘルパーの居宅サービスを受けるか、町外の施設へ入所させるかしか方法がないのです。</p> <p>資料によりますと、町外の介護施設へ入所されている方は、本年3月現在で72名。3月分の介護給付費が20,195千円、年間では約242,300千円となり、すべて町の介護保険から支出し、町以外の施設に依存しているのです。</p> <p>ちなみに町内の施設分の3月分は36,550千円、年間で約438,640千円となっています。</p> <p>町外であれば見舞いに行くのも1日がかかり、入所費等も含め、家族の負担はますます増えるばかりです。</p> <p>このような状況は、町長が掲げる「この町に生まれてよかった、この町に住んでよかったと実感できる町にしたい」と言われていることと少しずれがあるように感じます。</p> <p>介護保険事業計画は、現在第4期(H21～H23)となっており、本年度中に第5期(H24～H26)の事業計画を策定しなければならないことになっています。</p> <p>そこで、第5期の事業計画にぜひとも載せていただきたく、介護保険3施設の建設についてお伺いをいたします。</p> <p>◎法的規制もあるかもしれませんが、介護施設を公設、公営、公設民営、民設民営で、新設又は増設される考えはないか、又、民設や民営の場合、町の補助はないか、それぞれの施設について伺います。</p>	町長

一般質問通告書

順	質問者	件名	質問の要旨	質問の相手
			①介護老人福祉施設（特養）について ②介護老人保健施設（老健）について ③介護療養型医療施設（療養病床）について	

一般質問通告書

順	質問者	件名	質問の要旨	質問の相手
3	熊埜御堂勝彦 議員	1. 温泉施設の運営方針について	<p>議会においては「温泉施設の運営に関する調査特別委員会」を平成18年9月議会で設置し、その後、鋭意調査を行い同19年12月議会に『高千穂温泉については、赤字解消に向けて最大限努力し、起債の終わる平成24年度までの期限付きで経営改善の効果が無い場合は用途変更、指定管理者への委託等を含め英断を下すべき、また天岩戸温泉は、地元のグループが温泉施設と一体となって努力しており、できることなら今後は、指定管理者・民間への委託を考えるべき。』との最終報告をしている。</p> <p>町当局は「高千穂町観光施設等運営検討委員会」を設置、最終答申が平成21年3月30日に町長に提出されている。その内容は『天岩戸温泉・高千穂温泉施設経営について、これまでの経営赤字状況と今後10年間の大幅な赤字額の試算を考慮し、今後のあり方を検討した結果、以下の意見とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 温泉施設の廃止（用途変更を含む） ② 温泉施設の集約（用途変更、民間委託、指定管理者制度の活用を含む） ③ 温泉施設の存続（民間委託、指定管理者制度の活用を含む） <p>以上の3つの方向性について、経済効率性、町民サービス等の観点から、早期の政策的判断に委ねる。』となっている。</p> <p>以上を踏まえ、今後の温泉施設の運営方針を問う。</p>	町長

一般質問通告書

順	質問者	件名	質問の要旨	質問の相手
4	戸高清次議員	<p>1. 雇用拡大事業について</p> <p>2. 林業振興と企業の森づくりについて</p>	<p>雇用拡大協議会は平成19年6月に設立され事業が始まりました。</p> <p>平成20年度から地域雇用創造実現事業に取り組み9名の雇用を行い、平成22年度まで事業が展開されてきました。</p> <p>当初の目的である着地型旅行ビジネス、農林産物での食・加工、人材育成等の実現事業実績が平成23年4月に厚生労働省に地域雇用創造実現事業の実施結果と精算報告書が提出されています。</p> <p>事業実績と新たな雇用創出に繋がったのか伺います。</p> <p>また、関連事業のふるさと雇用再生特別基金事業の取り組みと進捗状況についても伺います。</p> <p>2011年は、国連が定める国際森林年となっており、現在・未来の世代のために持続可能な森林経営・保全・利用促進等の重要性について認識を高めようと世界規模で努力されています。</p> <p>国においても、国産材の自給率を10年後に倍増する政策が掲げられ、期待しているところです。</p> <p>本町においても8割近くが森林であり、これまでも環境の保全・水資源の涵養・林業は地域経済の役割など幅広く貢献してきました。</p> <p>しかし、木材価格の長引く低迷で林業離れが進んでいるのが現状です。</p> <p>今後の林業振興の取り組みと、企業の森づくりについて町長に伺います。</p>	町長

一般質問通告書

順	質問者	件名	質問の要旨	質問の相手
5	佐藤節生議員	1. 本町の防災対策と町民への危機意識について	<p>3月11日に発生した東日本大震災では、多くの方々が被害に遭われ、また原発事故の影響で多くの方々が避難をされておられます。</p> <p>本町においても、年に数回は体に感じる地震を体験しています。専門家の話では、日向灘地震に警戒と指摘をされ、今後30年間でマグニチュード7.1が70%から80%の確立で起こるとされています。</p> <p>地震、台風、豪雨による山地災害、土砂災害への危機管理の取り組みが強く望まれます。</p> <p>そこで、町長に次の事についてお伺いします。</p> <p>①本町の災害時等の防災計画（マップ）はあるのか。また、見直す必要はないか。</p> <p>②災害時に備えての避難訓練など町民一人一人が危機意識を持つことが大事か。</p> <p>③孤立した集落の人など、緊急災害時のヘリコプターによる救出場所の設置が必要ではないか。</p>	町長